

Mizuho Daily Market Report

2026/8/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.14	159.11	+0.16	▲0.35
EUR	1.1668	1.1664	▲0.0015	+0.0084
AUD	0.7165	0.7150	▲0.0021	+0.0045
SGD	1.2702	1.2705	+0.0011	▲0.0071
CNY	6.7236	6.7219	+0.0007	▲0.0189
MYR	4.0426	4.0427	+0.0042	▲0.0183
THB	32.66	32.69	+0.01	▲0.31
IDR	17721	17712	+19	▲113
PHP	61.71	61.72	+0.06	+0.24
INR	95.73	95.75	+0.04	+0.13
VND	26152	26168	+52	▲36

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.696%	▲3.8 bp	▲2.6 bp
日本(10年)	2.894%	+0.6 bp	▲2.7 bp
ユーロ圏(10年)	3.252%	▲0.6 bp	+3.1 bp
オーストラリア(5年)	4.595%	▲3.5 bp	▲1.7 bp
シンガポール(5年)	1.950%	▲2.6 bp	+0.3 bp
中国(5年)	1.389%	+0.3 bp	▲0.9 bp
マレーシア(5年)	3.570%	+1.7 bp	+3.6 bp
タイ(5年)	1.399%	▲0.2 bp	+1.5 bp
インドネシア(5年)	6.866%	+1.2 bp	▲18.0 bp
フィリピン(5年)	6.898%	+0.1 bp	+5.2 bp
インド(5年)	6.496%	+1.9 bp	+6.1 bp
ベトナム(5年)	4.263%	+1.4 bp	+1.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	53,417.16	+0.3%	▲0.1%
N225(日本)	65,528.09	▲0.7%	▲5.3%
STOXX50(ユーロ圏)	6,447.98	▲0.2%	▲1.3%
ASX(オーストラリア)	5,850.42	+0.3%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	5,680.46	▲0.1%	▲1.5%
SSEC(中国)	3,882.01	▲0.6%	▲2.5%
SENSEX(インド)	77,369.11	▲0.2%	▲0.5%
JKSE(インドネシア)	6,501.67	▲0.4%	+1.6%
KLSE(マレーシア)	1,736.33	▲0.0%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,251.38	+0.2%	▲0.2%
SETI(タイ)	1,601.05	▲0.8%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,788.78	+1.2%	+3.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	402.89	▲0.8%	+1.5%
金	4,652.22	+1.1%	+5.3%
原油(WTI)	85.01	▲2.4%	+1.1%
銅	14,361.55	+0.6%	▲1.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	160.50
EUR/USD	1.1420	—	1.1750
AUD/USD	0.6865	—	0.7210
USD/SGD	1.2650	—	1.2920
USD/CNY	6.7110	—	6.9790
USD/MYR	4.0300	—	4.0530
USD/THB	32.20	—	34.05
USD/IDR	17500	—	18210
USD/PHP	60.30	—	62.20
USD/INR	93.30	—	97.00
USD/VND	25,900	—	27,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台後半でオープン。海外時間に米国によるイランへの経済制裁の発表を抑え、様子見姿勢が強まった事もあり新たな材料に乏しく、約20銭程度の狭いレンジでの推移が続いた。結果として159円付近で海外時間に渡った。アジア通貨は台湾ドルが4営業日続伸、タイバーツは6月中旬以来の高値を付けた。

欧州時間のドル円は159円を挟むレンジ推移した後、同水準でNY時間へ。NY時間のドル円は 特段注目の米経済指標発表が無い中、158円台後半まで下落する場面もあったが、その後は下げ渋り、159円台前半まで戻す。午後は、ベッセント米財務長官による国債買い戻しに関する発言を受け、上値重い推移が続き、159円台前半でクローズした。

【金利】

前日の米10年債利回りは低下。米財務省が国債買戻し拡大の資金に短期証券を発行する代わりに、一般勘定を使う可能性があると報道されたことが材料となった。結局米10年債利回りは前日比▲3.8bpの4.696%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は動意に乏しい展開か。直近の注目イベントは週末にジャクソンホール経済シンポジウムでのウォーシュ米連邦準備制度理事会議長講演である。160円付近での介入警戒感高まりもあることから、積極的に上げ幅を拡大していく展開は想定しづらい。方向感に乏しい推移が続くだろう。

【本日の予定】

(日本) 6月 景気動向指数(確)
(アジア) 7月 41 自動車販売台数
(アジア) 8月 豪 RBA 議事要旨
(アジア) 8月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 休場 マレーシア、インドネシア
(欧州) 2Q 独 GDP(確)
(欧州) 2Q 独 政府支出
(欧州) 7月 西 PPI
(欧州) 8月 仏 消費者信頼感
(欧州) 8月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(米国) 6月 FHFA住宅価格指数
(米国) 7月 住宅建設許可(確) / 建設許可件数(確)
(米国) 7月 新築住宅販売件数
(米国) 8月 コンファレンスボード`消費者信頼感
(米国) 8月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
(米国) 8月 `リッチモンド`連銀製造業指数 / `リッチモンド`連銀景況
(米国) 国債入札(2Y)